MORINOMIYAKO SHINKIN BANK

復興から創生へ

当金庫は、東日本大震災発生以降、復興・再生に取り組む多くの人々に最大限の支援を行うとともに、地域やお客さまの更なる成長・発展に向けた取組みを行うことを最優先してまいりました。

震災発生から14年余りが経過しましたが、地域に根ざした金融機関として引き続き、復興・再生、そして「地方創生」に向けたお手伝いをさせていただければと、当金庫は日々努力してまいります。

地域の皆さまとの絆を強く、より深く

緑あふれる故郷、こどもたちの元気な声、笑顔、笑顔。そんなエネルギッシュな宮城にしていくために皆さまとともに歩み続け、サポートする杜の都信用金庫です。

地方創生に向けた当金庫の取組み

当金庫は、地域の稼ぐ力や雇用の創出につながる「まち・ひと・しごとの創生」に資する取組みをより一層推進していくことが必要であるとの認識のもと、中小企業の経営改善・事業再生支援など地域産業の活性化や顧客会員組織の活性化、観光振興の推進等に取り組んでおります。

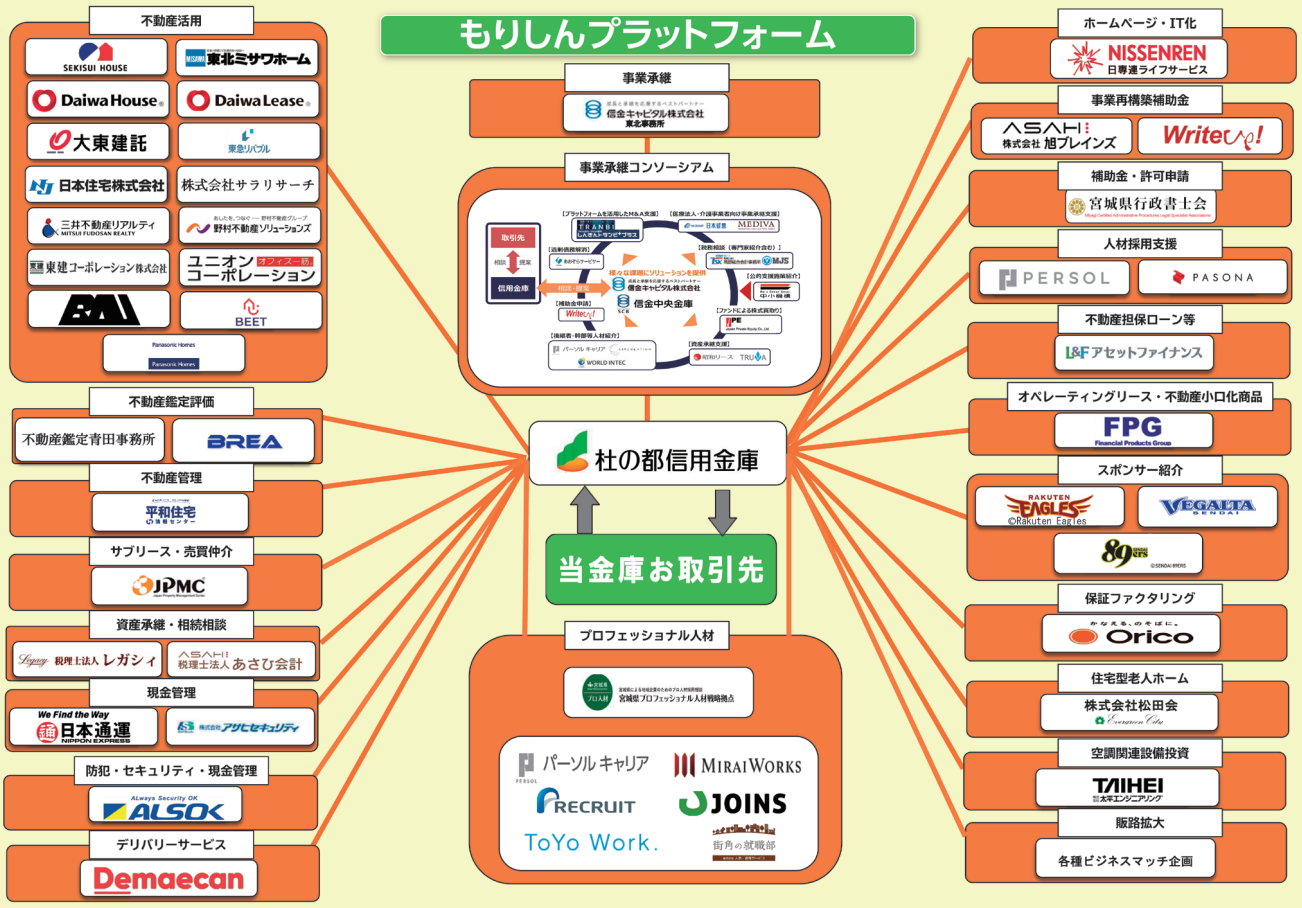
当金庫は、塩竈市（2023年3月20日締結）、多賀城市（2018年1月29日締結）、塩釜商工会議所（2016年3月31日締結）、多賀城・七ヶ浜商工会（2016年3月30日締結）と包括連携協定を締結しております。

仙台市への「SCBふるさと応援団」を活用した寄附金に対して、「紺綬褒章」が授与されました。

2023年3月に信金中央金庫が提供する地方創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」を活用し当金庫が推薦し採択された、仙台市の「観光プロモーション事業」への寄附に対して、2025年1月、仙台市役所本庁舎において「紺綬褒章」が授与されました。

【採択事業】「仙台市観光プロモーション事業」

【事業概要】就航地等への観光・物産プロモーションを実施するとともに、観光施設における多言語対応など、外国人旅行客の満足度向上のための受入環境整備を行うことで、仙台の可能性や魅力を広く発信し、さらなる交流人口の拡大を図ることを目指す事業。

【特徴的な取組み】「お客さまの課題解決に向けて」 杜の都信用金庫では、お客さまの課題解決を支援します。

- 近年、地域金融機関には、預金・貸出金といった単なる資金仲介業務だけでなく、お客さまの課題解決に向けた、いわゆる「本業支援」の役割が強く求められております。また、東北各地で生み出される様々な業界の商品・サービス・情報が一堂に会するビジネスフェア「ビジネスマッチ東北」（夢メッセみやぎにて開催）に毎回参加しております。今後も様々な事業者との交流をサポートし、販売チャネルの拡大を支援してまいります。